

教員養成の目標及び目標達成のための計画

本学は「キリストに信頼し、愛の実践に生きる」という建学の精神のもと、一つの心、一つの魂、という教育理念に基づき、学則において「カトリック精神に基づき、キリストに信頼し、愛の実践を生きることを建学の精神とし、建学の精神に従って豊かな人間性と幅広い教養、高い倫理観、奉仕の精神を養うと共に常に科学的・論理的思考に基づき専門性を深め、物事を正しく判断して行動し、すすんで社会に貢献できる人材を育成すること」を定めている。

教員養成においても、キャンパス内に認定こども園、小学校があり、園児、児童たちと学生が日常的にふれあえる恵まれた環境を最大限に活かしつつ、「人間の尊厳」を大切にし、良好な人間関係を形成していく能力を身につけることを目標としている。

教育学部では、「キリスト教の人間愛、倫理観を基に、人権を尊重し、人間相互の信頼を形成し、自他共に成長できることを目標に科学的根拠に基づいて児童の教育、乳幼児の保育を主体的に実践できる心豊かな教育者、保育者を養成する」ことを目的として、①子ども理解に優れた力量を有し、②英語によるコミュニケーション能力に優れ、③「知の足腰」が強く、④感性豊かで実践力のある教師、保育士の養成をめざしている。

看護学部では、養護教諭一種免許状を取得することができる教職課程を設置している。児童・生徒の発育、発達や安全管理などへの理解を深め、看護学実習で保健・医療・福祉の知識の活用や多職種協働について学ぶことにより、学校・幼稚園の教職員のチームの一員として子どもの健康課題を学校・家庭・地域の視点からアセスメントし、児童・生徒とその保護者の心身の健康管理を実践できる看護師免許を有する養護教諭の養成をめざしている。

教員養成の組織体制及び教員数

教員養成については、主に教職課程や教育実習の在り方等、教員養成に係る大学としての方向性を検討するために、教員養成に係る学生への支援を担当する教職支援センターと実習委員会が連携協力しながら、充実した学生への支援が行える組織体制を構築している。

■教員数

免許状の種類	認定課程に必要な教員数		本学認定課程に配置する教員	
	教 授	専任教員	教 授	専任教員
小学校教諭一種免許状	2	10	5	12
幼稚園教諭一種免許状	2	8	4	10
養護教諭一種免許状	1	7	9	20